

クラウド対応USB接続 温度湿度データロガー

おんどり TR7Aシリーズ

はじめにお読みください

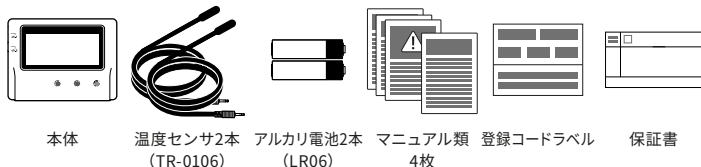
対象製品 TR71A, TR72A, TR72A-S, TR75A

この度は、当社の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

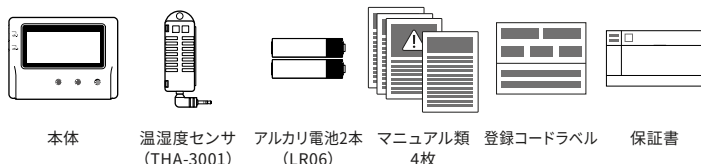
パッケージ内容の確認

ご使用前にパッケージ内容が揃っているかご確認ください。

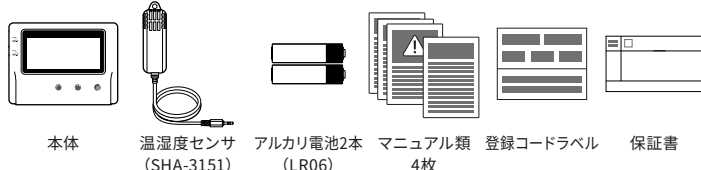
TR71A



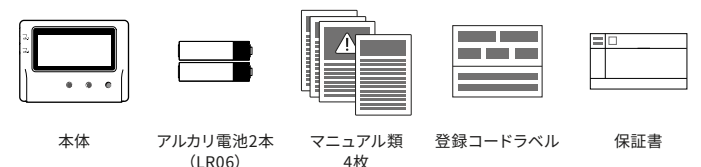
TR72A



TR72A-S



TR75A

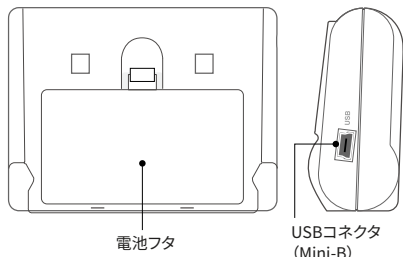
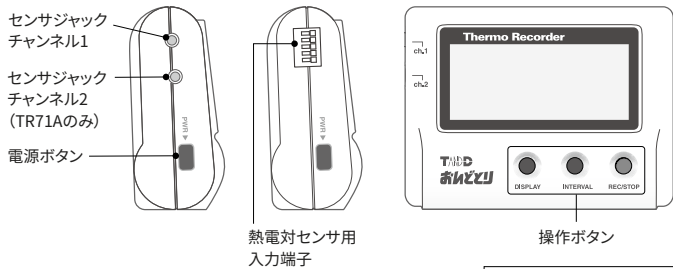


各部の名称

TR71A

TR72A / 72A-S

TR75A

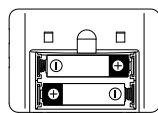


ボタンを使った操作の手順は別紙「取扱説明書」にて説明しています。

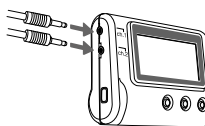
機器の準備

電池セットとセンサ接続

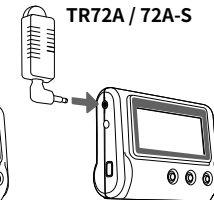
電池の向き
2本とも新しい電池をセットしてください(交換時も)



TR71A



TR72A / 72A-S



電源を入れた直後の画面

電源を入れた直後は機器のファームウェアバージョンを2秒間表示します。

TR71Aの内蔵センサ

Ch1には温度センサが内蔵されており、外付けセンサを接続しない場合は内蔵センサで測定します。

TR75Aの入力端子について

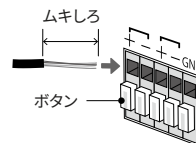
熱電対線の極性(+)を間違えると実温度が上昇している状態で測定温度が低下していきますので、配線の際にはご注意ください。

電線の差し込み方/抜き方

ドライバなどを使ってボタンを押しながら電線の抜き差しをしてください。むりやり引き抜くことはしないでください。

適合電線

単線: 0.32~0.65 mm (AWG 28~22)
撚線: 0.08~0.32 mm² (AWG 28~22)
素線径: 0.12 mm以上
ムキしろ: 9~10 mm

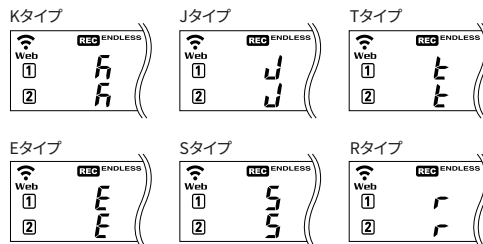


GNDの使い方

外部電源 (USB) を使用し、測定値が安定しない場合はGND端子を接地してください。

熱電対センサタイプの確認 (TR75Aのみ)

Ch1 / Ch2 現在値固定表示の時に、本体にある<DISPLAY> ボタンを長押しすると、各チャンネルに設定されているセンサタイプを表示します。



Ch1 / Ch2で同じセンサタイプを設定している表示例です。それぞれ異なるセンサタイプでもお使いいただけます。

工場出荷時は両チャンネル共にKタイプに設定されています。ご使用になる熱電対の種類に応じて、設定/変更を行ってください。センサタイプはパソコン用ソフトウェア「TR7 for Windows」、モバイルアプリ「T&D Thermo」、またはクラウドサービス「おんどり Web Storage」で変更できます。

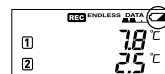
各設定方法の詳細はwebサイトで公開しています。

<https://manual.tandd.co.jp/tr7/>

電池残量がなくなった時に記録データを守る方法

TR7Aシリーズは電源を消失してもデータを保護しますが、電池残量警告マークが表示されたら、なるべく早めに新しい電池に交換してください。

1 電池交換の時期になると、電池残量警告マークが表示されます。

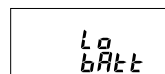


点滅: 電池残量が少なくなると表示。
点灯: 電池残量が更に少なくなると表示。自動送信動作を停止し、記録は継続。

電池交換すると

- 電池交換前の記録をそのまま続行します。
- 保持されている記録データを吸い上げることができます。

2 電池交換をせずに使用を続けると右図の表示になり、記録を停止します。

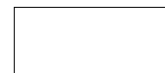


Lo batt: 電池切れによる記録停止状態。

電池交換すると

- 記録開始操作するまで記録停止のままです。ただし「おんどり Web Storage」と通信して記録データのアップロードが成功すれば記録を再開します。
- 保持されている記録データを吸い上げることができます。記録データを吸い上げまたはサーバにアップロードする前に記録を開始すると、**体内の記録データは全て消失する**のでご注意ください。

3 さらに電池交換をせず放置すると、液晶表示が消え内蔵時計がリセットされます。



電池交換すると

- 記録開始操作するまで記録停止のままです。ただし「おんどり Web Storage」と通信して記録データのアップロードが成功すれば、自動的にサーバと時刻合わせをして記録を再開します。
- 本体内部の時計がリセットされているので、自動送信をOFFにしている場合は、改めて時刻設定が必要です。
- 保持されている記録データを吸い上げることができます。記録データを吸い上げまたはサーバにアップロードする前に記録を開始すると、**体内の記録データは全て消失する**のでご注意ください。